

第1期（2021年11月～2022年9月）

事業報告書

〔第1期〕

自 2021年（令和3年）11月1日

至 2022年（令和4年）9月30日

一般財団法人 西表財団

1) 目的達成に向けた事業

(1) 受託事業

① 自然環境の保全・管理

1. 西表島におけるツルヒヨドリ等防除業務

特定外来生物に指定されており、沖縄県の重点対策種でもある外来種「ツルヒヨドリ」等の防除を実施するにあたり、関係機関との情報共有、業務調整、地元作業員の確保、業務の実施計画の策定等を行った。

② 適正な観光管理の実現

1. 竹富町観光案内人条例運用支援業務

竹富町観光案内人条例の運用において、観光案内人を対象とした講習会の企画・調整・運営を支援した。

竹富町観光案内人条例等審議会において、会議の運営補助や記録作成等を行った。

2. 西表島における適正利用とエコツーリズム推進体制構築支援補助業務

西表島エコツーリズム推進全体構想認定に向けて、事業者を対象とした説明会の企画・調整・運営を支援した。

西表島エコツーリズム推進全体構想における利用ルール・マナー等のウェブサイトによる周知開始に向けた情報収集・整理等を補助した。

3. 西表島の海域・海岸域での低負荷型自然体験活動の促進事業（サステナブル観光今テ ンツ強化モデル事業）

自然体験活動促進計画作成によるルール化を検討している野営ツアーと、海域におけるブイ設置について、情報収集・整理等を補助した。

③ 西表島の自然や社会に関する教育及び普及啓発

1. 西表野生生物保護センターにおける普及啓発強化支援業務

リニューアルオープンした西表野生生物保護センターにおける普及啓発の強化を目的として、非常勤職員1名を雇用・派遣した。

④ 西表島の持続可能な発展に寄与する人材の育成及び派遣

1. 一般財団法人西表財団の能力構築支援業務①②

組織の運営能力と職員の技術力向上のために必要な能力構築（キャパシティブUILDING）として、知床財団への派遣研修ならびに法人運営や法人会計等に関する外部研修を実施した。

(2) 自主事業

① 理事提案による自主事業

西表財団が第1期～第2期に継続的に取り組む自主事業に関して、各理事から提案を募集し、理事会で選定した以下の事業を実施した。

1. アクセスが船に限られた地域でのビーチクリーン事業
9月に西表島西部崎山湾のイドゥマリ浜におけるビーチクリーンを企画し、西表財団理事、関連行政機関職員、地域住民等、合計23名で清掃を行った。
2. 宿泊施設によるマイボトルのレンタルシステムの構築
2022年度観光閑散期に、宿泊施設において試験的な運用をすることを目指し、事業の企画・調整を行った。
3. 西表島の自然デジタルアーカイブ事業
継続的に事業を実施することをめざして、デジタルデータの所有権や使用权等について、検討・調整を行った。
4. 暮らしの周りの環境美化推進事業
地域住民の環境美化活動の紹介に向けて、対象者の選定、紹介する媒体や紹介の方法について検討・調整を行った。
5. 西表島フォトコンテストの開催とカレンダーの制作
事業を実施するにあたり、竹富町ががんばる地域応援プロジェクト助成金に応募し、採択された。(助成金額500,000円)
西表島フォトコンテストを企画し、募集を開始した。

② その他の自主事業

1. 国際交流事業支援・コーディネート
 - ・ JENESYS (外務省対日理解促進交流プログラム) において、ASEAN と東ティモールの高校生を対象に西表島における SDG's に関連する取り組みなどの紹介を行った。
 - ・ 国際交流基金の助成による「Okinawa & New York Youth for Global Plastic Pollution Action」プログラムにおいて、竹富町立上原小学校・古見小学校とニューヨークの小学生の交流を支援し、その中で、漂着ごみやプラスチックごみ問題に関する授業を行った。
2. 講習・研修等の企画・コーディネート業務
JICA エコツアーリズム研修 (南米プログラム) において、オンライン講義を行った。

3. アドバイザー業務

河川の魚類モニタリング調査において、アドバイザーとして業務を支援した。

4. 島民を対象とした環境教育等の普及啓発事業

大原中学校で全校生徒を対象に漂着ゴミ問題に関する授業を行った。

(3) その他の事業

① 関連会議等への出席

目的達成に向けた事業に関連する以下の会議等に出席した。

日	会議名
令和4年2月10日	第2回西表島の観光管理計画改定のための作業部会
令和4年2月22日	令和3年度第1回竹富町西表島エコツーリズム推進協議会
令和4年3月6日	令和3年度第2回西表島部会
令和4年6月7日	第3回西表島の観光管理計画改定のための作業部会
令和4年7月7日	第1回竹富町における利用者負担の仕組み構築に向けた検討会
令和4年7月19日	令和4年度第1回西表島部会
令和4年9月7日	令和4年度第1回竹富町西表島エコツーリズム推進協議会
令和4年9月14日	第7回「山の日」全国大会実行委員会 第1回運営委員会
令和4年9月21日	第2回竹富町における利用者負担の仕組み構築に向けた検討会
令和4年9月26日	令和4年度竹富町観光振興基本計画策定検討委員会

2) 財団運營業務

(1) 会議等の開催

① 顧問の専任

3名の顧問を選任し、委嘱した。

② 理事会・評議員会の開催

5回の理事会と1回の評議員会を開催した。

(2) 能力・体制の強化

① 職員募集・採用

事務局長1名と技術職員1名を募集・採用した。

② キャパシティビルディング

能力構築支援業務を活用し、キャパシティビルディングを行った。

③ 公式ホームページの開設・運用

公式ホームページを開設し、運用を開始した。また、公式 Facebook ページ、Instagram アカウントも開設し、情報発信を行った。

④ 島民説明会等の開催

島民を対象に東部、西部（上原）、西部（白浜）の各地域において、「ゆんたく会」を開催し、西表財団の周知をはかった。

⑤ ロゴマークの募集

竹富町民を対象に西表財団のロゴマークを募集した。

⑥ 賛助会員・寄付金等の募集

賛助会員制度導入に向けた検討を行った。また、寄付金募集の趣旨を整理し、募集を開始した。